



GLOBAL-DINING .CO.JP

2014年12月期 決算説明会資料

February 18th ,2015

2014年12月期
決算報告

Contents

2014年12月期 決算報告

I. 業績サマリー

- ・ 損益計算書の概要(連結) 5
- ・ 貸借対照表の概要(連結) 6
- ・ キャッシュ・フローの概要(連結) 7
- ・ 過去5年間 売上高等主要数値の推移(連結) 8

II. 事業計画サマリー

- ・ 2015年12月期 通期計画(連結) 10

III. 2014年の振り返り

- ・ 2014年売上高前年対比率 月次推移 12
- ・ 全店売上実績と前年比 13
- ・ カフェラ・ボエム & ゼスト キャンティーナ 14
- ・ モンスーンカフェ & 権八 15
- ・ デイナーレストラン & その他 16
- ・ 2014年の振り返り 17

IV. 2015年の取り組み

- ・ 2015年の取り組み 19

参考資料

- ・ 会社別実績概要 21
- ・ 会社別予算概要 22
- ・ 損益計算書概要(国内) 23
- ・ 客数と客単価の前年同期比推移(国内) 24
- ・ 損益計算書概要 - 連結子会社(米国) 25
- ・ 2014年12月期 赤字店舗一覧 26

I. 業績サマリー

損益計算書の概要(連結)

	2014年12月期 通期						2013年12月期 通期			
	実績		修正計画値				実績			
		構成比		構成比	差異			構成比	差異	
売上高	10,198	100.0%	10,291	100.0%	(92)	-0.9%	10,932	100.0%	(733)	-6.7%
営業利益	(151)	-1.5%	(49)	-0.5%	(102)	-	170	1.6%	(321)	-
経常利益	(74)	-0.7%	(73)	-0.7%	0	-	234	2.1%	(309)	-
純利益	(338)	-3.3%	(96)	-0.9%	(241)	-	385	3.5%	(723)	-
1株当たり 当期純利益	△33円67銭		△9円64銭				38円36銭			

(金額の単位:百万円)

期中平均株数(単位:千株)

12/31/2013: 10,044

12/31/2014: 10,048

為替レート

JPY/USD 105.39

JPY/USD 120.55

【売上高】

- 国内は消費税増税の影響もあり、客数が減少し前年より売上高悪化。特にラ・ボエムコンセプトの売上高悪化が響いた。
前年比: 既存店△6.1% 全店△7.5%
(4月～8月まで営業休止したカフェ ラ・ボエム自由が丘・9月より営業停止中の権八天神を除くと△4.8%)
- 米国USDルベースでは全店悪化であるがモンズーンカフェの売上高落ち込みが激しく前年より悪化。
前年比(USDルベース): △8.2%

【コスト】

- 国内は販管費が実額で減少したが販管費率はほぼ前年並み。店舗労務費率が1.0ポイント、店舗経費率が0.5ポイント悪化、売上減少に伴い固定費率も0.8ポイント悪化し、利益を押し下げた。
- 米国は前年比での改善が見られず、売上総利益段階で赤字となった。

【その他】

- 円安の影響で、為替差益83百万円を計上。
- 店舗業績が芳しくなく減損判定を行った結果、減損損失257百万円を特別損失として計上。

貸借対照表の概要(連結)

	2014年12月期 通期		2013年12月期 期末		増減	
流動資産	1,647	21.3%	1,901	23.1%	(253)	-13.3%
現預金	970		1,220		(250)	
売掛金	340		351		(10)	
原材料及び貯蔵品	171		180		(8)	
商品及び製品	28		30		(2)	
前払費用	111		102		9	
その他	24		15		9	
固定資産	6,073	78.7%	6,317	76.9%	(244)	-3.9%
有形固定資産	4,668		4,869		(200)	
建物・構築物	1,848		2,139		(291)	
工具器具	100		110		(9)	
リース資産	14		9		4	
土地	2,705		2,605		99	
建設仮勘定	0		3		(3)	
無形固定資産	17	0.2%	8	0.1%	8	104.9%
投資その他の資産	1,386	18.0%	1,439	17.5%	(52)	-3.7%
投資有価証券	24		23		0	
長期前払費用	5		7		(1)	
差入保証金	1,355		1,408		(52)	
総資産	7,720	100.0%	8,219	100.0%	(498)	-6.1%

	2014年12月期 通期		2013年12月期 期末		増減	
負債合計	3,477	45.0%	3,801	46.2%	(323)	-8.5%
流動負債	1,420	18.4%	1,407	17.1%	13	1.0%
買掛金	398		415		(16)	
1年以内返済予定 長期借入金	251		257		(6)	
未払金	132		128		3	
未払費用	358		366		(7)	
未払法人税等	33		26		6	
未払消費税	104		48		56	
資産除去債務	28		41		(12)	
その他	113		123		(10)	
固定負債	2,056	26.6%	2,393	29.1%	(336)	-14.1%
社債	670		1,360		(690)	
長期借入金	735		348		387	
資産除去債務(固)	546		576		(30)	
繰延税金負債	68		77		(9)	
その他	36		31		4	
純資産	4,242	55.0%	4,418	53.8%	(175)	-4.0%
資本金	1,472		1,472		0	
資本剰余金	2,127		2,127		0	
利益剰余金	711		1,055		(343)	
為替換算調整勘定	(79)		(242)		162	
その他	11		5		6	
負債・純資産合計	7,720	100.0%	8,219	100.0%	(498)	-6.1%

(単位: 百万円)

- ・ 現預金は、借入金返済・設備投資などの支払により250百万円の減少。
- ・ 銀行からの借入により第1回無担保社債の期限前償還を実施したため、社債金額が690百万円減少。これに伴い借入金額が増加。借入金の返済額は純額で309百万円となった。
- ・ 利益剰余金は業績悪化の影響により343百万円の減少。

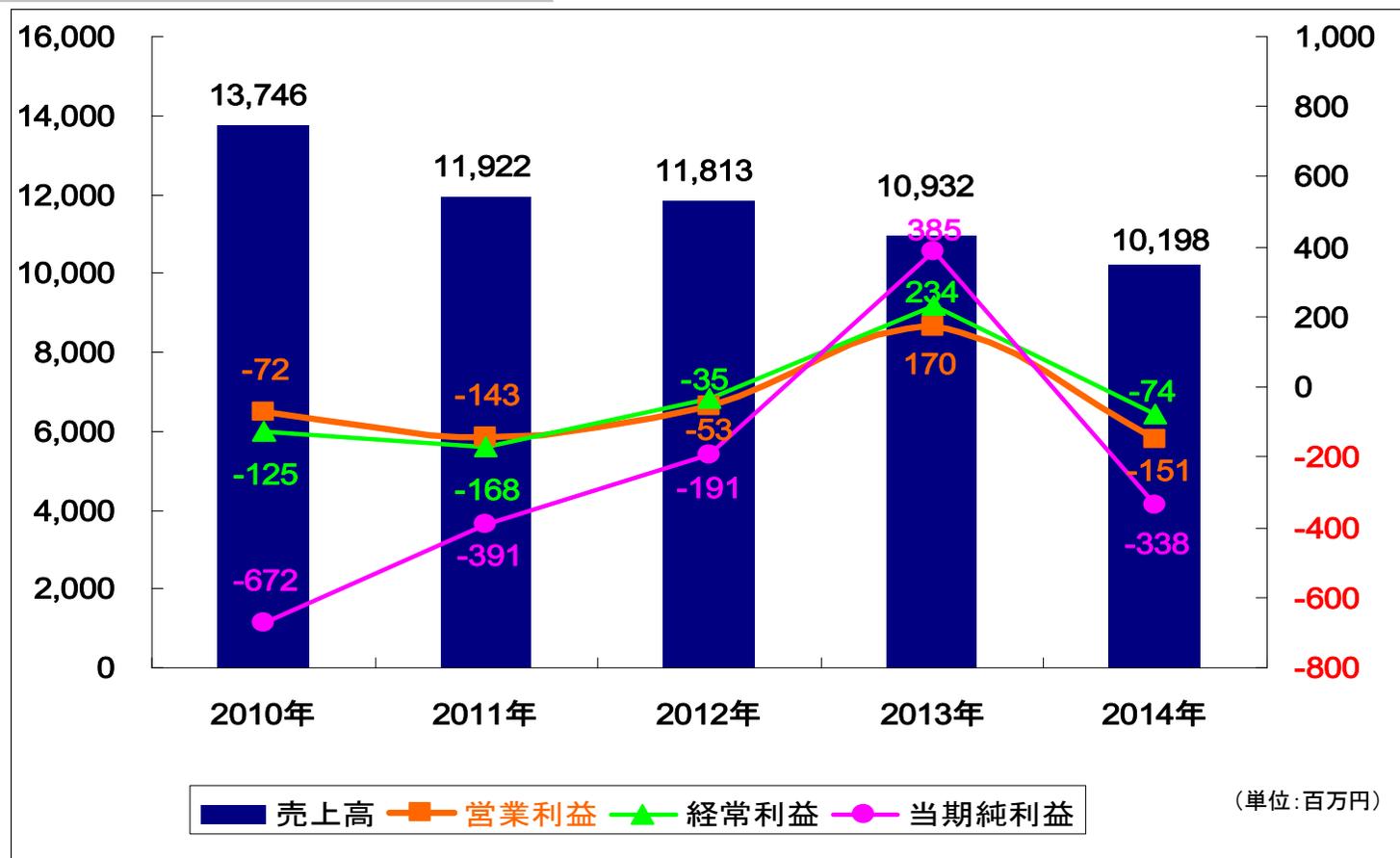
キャッシュ・フローの概要(連結)

連結	2014年12月期 通期	2013年12月期 通期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	167	321	(153)
税金等調整前四半期純損益	(336)	365	(702)
減価償却費	293	315	(21)
為替差損益	(83)	(59)	(24)
有形固定資産売却損益	0	(321)	321
減損損失	257	203	54
店舗閉鎖損失	0	3	(3)
売上債権の増減額	14	28	(14)
たな卸資産の増減額	12	22	(9)
仕入債務の増減額	(20)	(42)	21
未払費用の増減額	(7)	(168)	161
未払消費税増減額	55	(22)	77
利息の支払額	(32)	(32)	0
法人税等の支払額	(17)	(17)	0
その他	32	47	(14)
投資活動によるキャッシュ・フロー	(188)	736	(924)
有形固定資産の取得による支出	(187)	(142)	(45)
有形固定資産の売却による収入	22	834	(812)
無形固定資産の取得による支出	(14)	0	(14)
資産除去債務の履行による支出	(57)	(102)	44
保証金の回収による収入	63	156	(93)
保証金の差入による支出	(14)	0	(14)
その他	0	(10)	10
財務活動によるキャッシュ・フロー	(315)	(388)	73
短期借入金の増減額	0	(216)	216
長期借入れによる収入	690	330	359
長期借入金の返済による支出	(309)	(495)	186
社債の償還による支出	(690)	0	(690)
その他	(6)	(7)	1
現金及び現金同等物に係る換算差額	84	38	45
現金及び現金同等物の増減額	(250)	707	(958)
現金及び現金同等物の期首残高	1,220	513	707
現金及び現金同等物の期末残高	970	1,220	(250)

(単位:百万円)

- 営業活動によるキャッシュ・フローは業績悪化の影響等により、前年比△153百万円の167百万円。
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、不採算店舗閉鎖が落ち着いたため保証金の回収による収入が減少、前年の権八ビバリーヒルズ売却収入の影響もあり、前年比△924百万円の△188百万円。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは借入を行い社債を償還した影響で、支出と収入の出し入れが発生。順調に借入金を返済しており、結果として前年比+73百万円の△315百万円。
- 現金及び現金同等物は、250百万円のキャッシュアウトとなり、前年比△250百万円の970百万円。

過去5年間 売上高等主要数値の推移(連結)



- 売上高は実額で減少し、既存店売上高も減少。
- 2013年は黒字に回復したが、2014年は再び赤字化。主なトピックとしては前述の通りであるが、売上高の減少及びその影響を和らげる費用のコントロールができなかったことが原因。
- 2010年はマカオ事業の精算・2011年は震災の影響が色濃く残り損失が出た。2013年には業績の回復と権八ビバリーヒルズ売却の影響で大幅に純利益が残ったが、2014年は苦戦を強いられた。

Ⅱ．事業計画サマリー

2015年12月期 通期計画(連結)

	2015年12月期 通期計画		2014年12月期 通期実績			
		構成比		構成比	差異	
売上高	10,076	100.0%	10,198	100.0%	(122)	-1.2%
営業利益	181	1.8%	(151)	-1.5%	332	-
経常利益	165	1.6%	(74)	-0.7%	239	-
当期純利益	137	1.4%	(338)	-3.3%	475	-
1株当たり 当期純利益	13円68銭		△33円67銭			

(単位:百万円)

想定為替レートJPY/USD=120.55

【計画売上高】

- ・ 国内:前年実績比 +1.4%
- ・ 米国:前年実績比 △37.6% (USDルベース)
- ・ 国内売上は、不採算店舗の閉鎖で人材を集中させることにより売上高回復予想。
- ・ 米国売上は店舗改装に伴う休業及び権ハトランスの閉店により売上高減少を予想している。

【コスト】

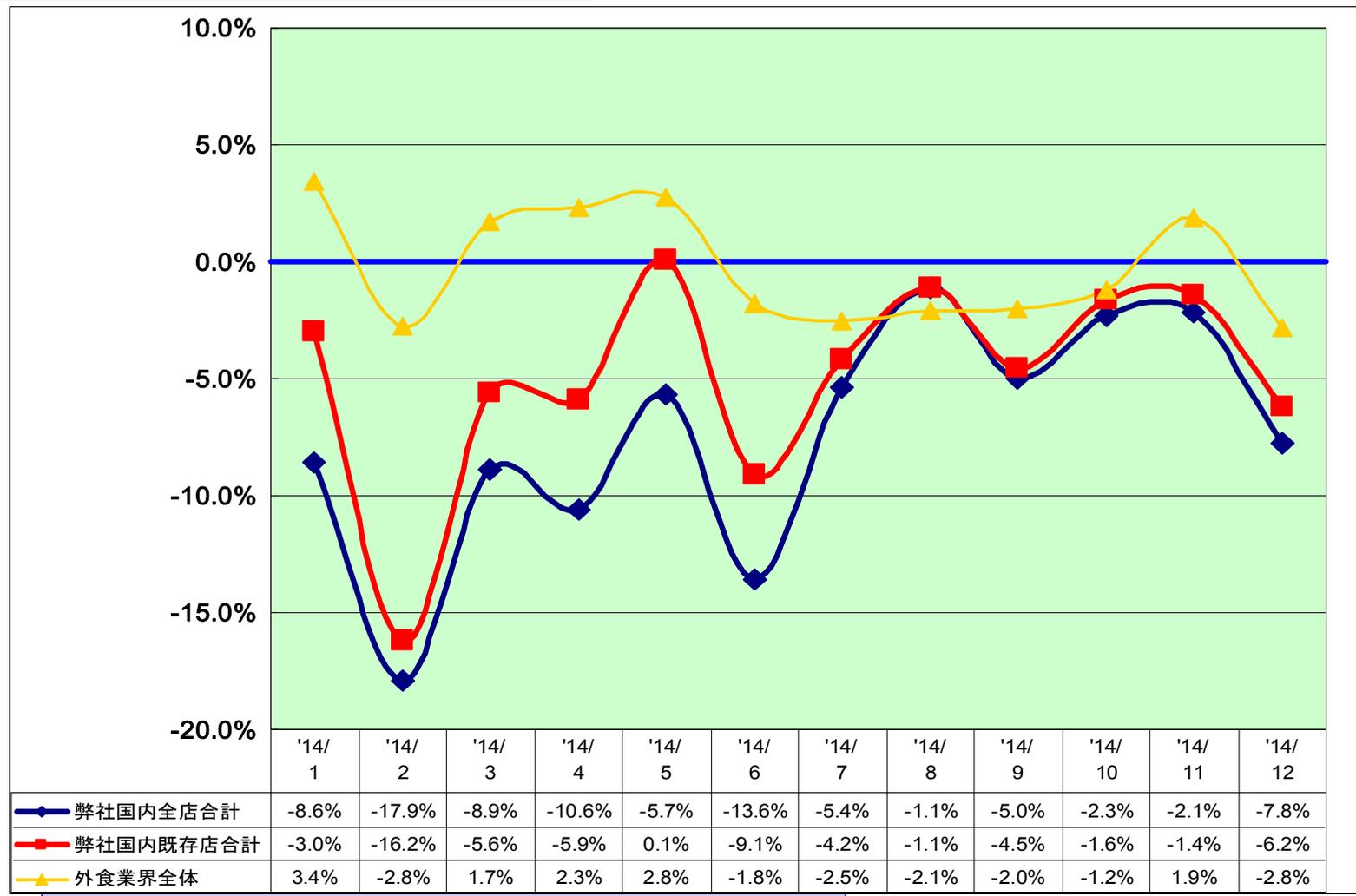
- ・ 国内:材料費率・労務費率を店舗オペレーションの改善・メニューの改新により押し下げ、利益率改善見込み。
- ・ 米国:一番の課題である労務費を改善させ、利益率を向上させる見込み。

【その他】

- ・ LB7の業績回復が見込めないため撤退。
- ・ モンスーンカフェ サンタモニカを改装して米国の業績改善を図る。

Ⅲ. 2014年の振り返り

2014年売上高前年対比率 月次推移



2014年12月期 通期 売上高前年同期比

全店 △ 7.5%
 既存店 △ 6.1%

2014年閉鎖店舗

- ・デカダンス ドュ ショコラ渋谷マークシティ
- ・カフェラ・ポエム恵比寿

2014年休業・営業停止店舗

- ・自由が丘ラ・ポエム(4月～8月)
- ・権八天神(9月～)

※業界全体の数値は、
 一般社団法人日本フードサービス
 協会のデータを参考にしておりま
 す。

2014年通期 全店売上実績と前年比

国内事業/業態別

売上高

9,513百万円 (去年同期対比 △765百万円)

全店

2014年12月期 通期	合計
売上高	9,513
全店前年比	-7.5%
既存店前年比	-6.1%
営業利益	5

2013年12月期 通期	合計
売上高	10,279
営業利益	259

営業利益

5百万円 (去年同期対比 △253百万円)

(単位:百万円)

ラ・ポエム	ゼスト	モンスーン	権八	Dinner	FC	その他	本部 販管費
2,934	373	2,401	2,461	625	250	466	-
-12.2%	-17.2%	-0.3%	0.8%	-11.2%	-34.0%	-15.3%	-
-11.2%	-13.7%	-3.1%	0.8%	-11.2%	-0.7%	-11.3%	-
164	(69)	141	345	(8)	48	12	(627)

ラ・ポエム	ゼスト	モンスーン	権八	Dinner	FC	その他	本部 販管費
3,342	451	2,408	2,441	704	379	551	-
271	(31)	240	319	35	43	24	(644)

■2014年 デカダンス ドュ ショコラ渋谷マークシティ、カフェ ラ・ポエム恵比寿 を閉鎖。デカダンス ドュ ショコラ銀座、モンスーンカフェ表参道を新規出店。

海外事業(米国)/店舗別

売上高

5,686千ドル (去年同期対比 △508千ドル)

2014年12月期 通期	合計
売上高	5,686
前年比	-8.2%
営業利益	(1,302)

2013年12月期 通期	合計
売上高	6,195
営業利益	(845)

営業損失

△1,302千ドル (去年同期対比 △457千ドル)

ラ・ポエム	モンスーン	権八 ビバリーヒルズ	権八 トーランス	本部販管費
1,285	2,181	-	2,220	0
-0.6%	-13.1%	-	-7.2%	-
(242)	(166)	-	(122)	(772)

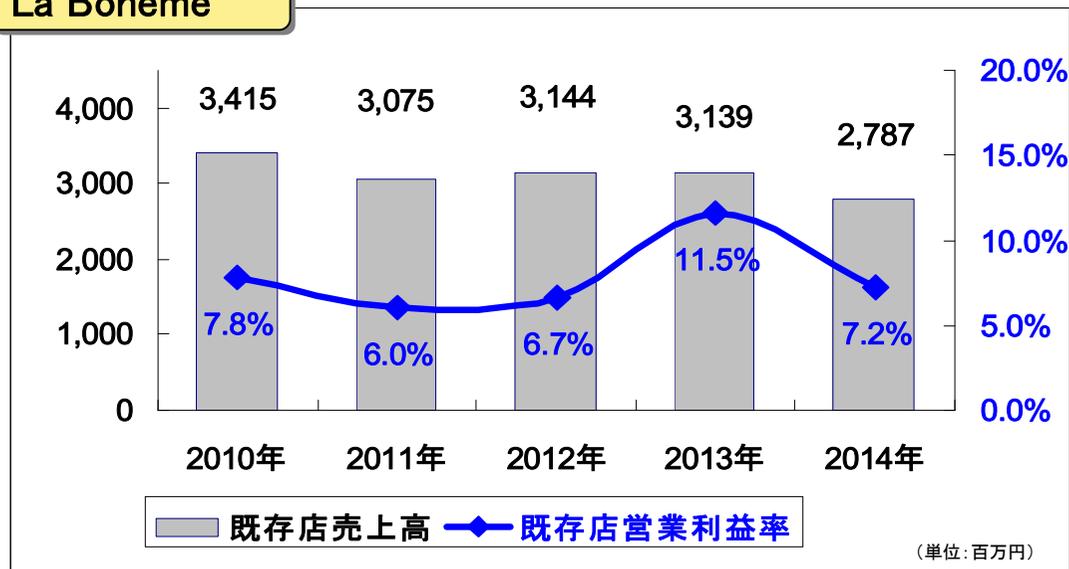
ラ・ポエム	モンスーン	権八 ビバリーヒルズ	権八 トーランス	本部販管費
1,293	2,509	0	2,393	0
(95)	(63)	(5)	(50)	(631)

(単位:千USドル)

■2014年 権八トーランス を閉鎖。

国内コンセプト別 既存店売上高・営業利益の推移 -カフェ ラ・ボエム&ゼスト キャンティナー-

La Boheme



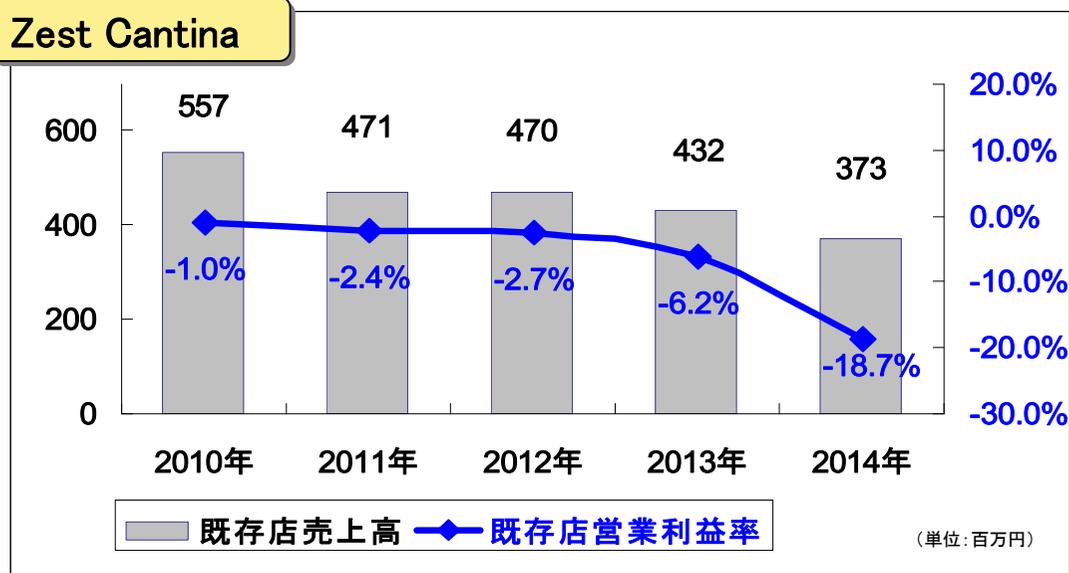
【前年対比】

既存店売上高 Δ 11.2%
 (自由が丘店を除くと Δ 8.7%)
 原材料費率 0.7ポイント悪化
 労務費率 0.8ポイント悪化
 店舗経費率 1.4ポイント悪化
 営業利益率 4.3ポイント悪化

【2014年】

- ・不採算店の恵比寿店を閉鎖
- ・自由が丘店は火災のため4月初旬～8月中旬まで営業休止期間あり

Zest Cantina

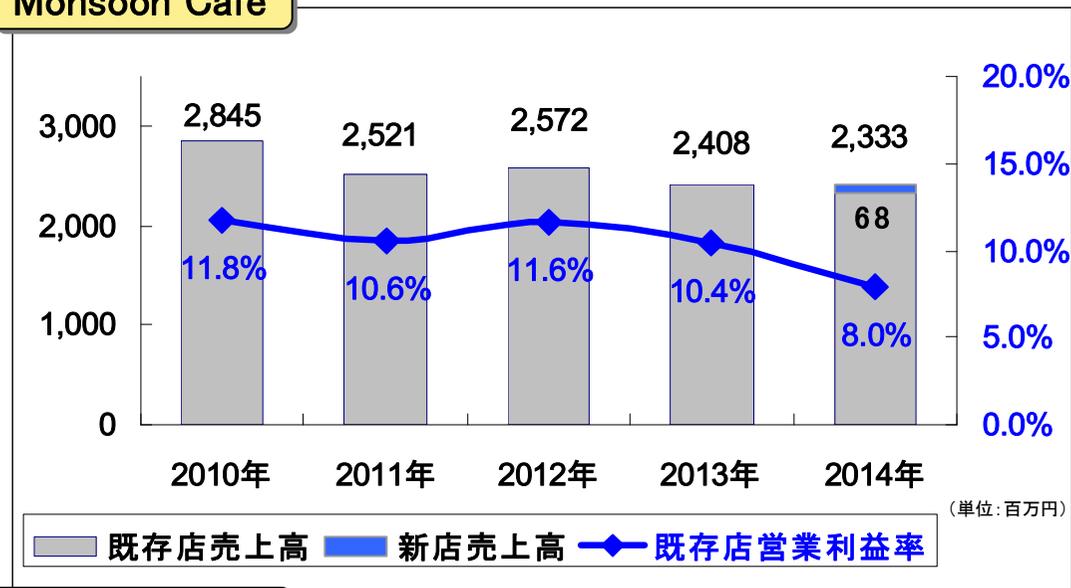


【前年対比】

既存店売上高 Δ 13.7%
 原材料費率 2.8ポイント悪化
 労務費率 4.4ポイント悪化
 店舗経費率 2.9ポイント悪化
 営業利益率 12.5ポイント悪化

国内コンセプト別 既存店売上高・営業利益の推移 -モンsoonカフェ&権八-

Monsoon Cafe



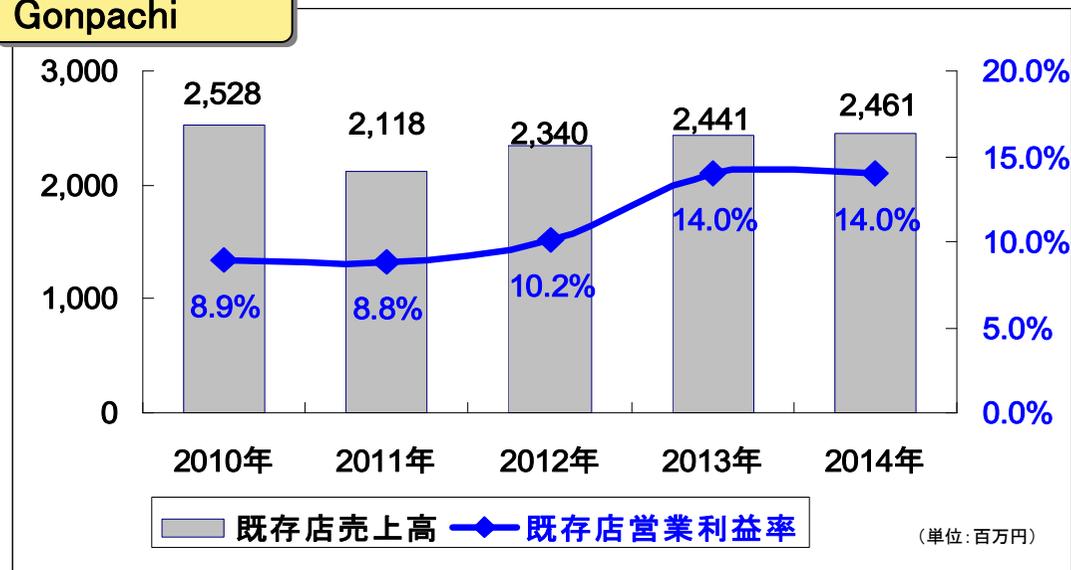
【前年対比】

既存店売上高 $\Delta 3.1\%$
 原材料費率 0.8ポイント悪化
 労務費率 0.6ポイント悪化
 店舗経費率 1.0ポイント悪化
 営業利益率 2.4ポイント悪化

【2014年】

-6月30日に表参道店をグランドオープン

Gonpachi



【前年対比】

既存店売上高 +0.8%
 (権八天神店を除くと+2.6%)
 原材料費率 0.2ポイント改善
 労務費率 0.5ポイント悪化
 店舗経費率 前年同等
 営業利益率 前年同等

【2014年】

-9月17日より権八天神店営業停止中

国内コンセプト別 既存店売上高・営業利益の推移 -ディナーレストラン&その他-

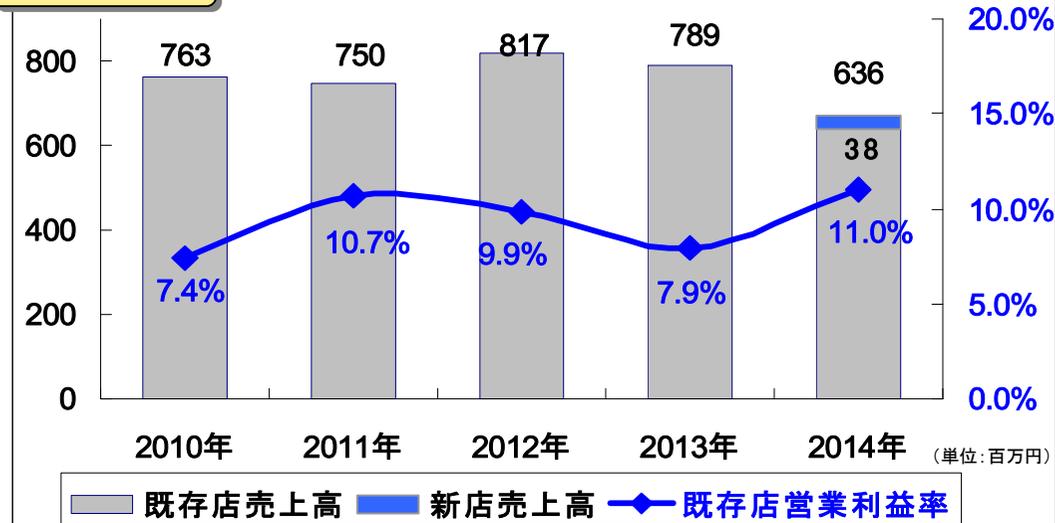
Dinner Restaurants



【前年対比】

既存店売上高 $\Delta 11.2\%$
 原材料費率 0.2ポイント悪化
 労務費率 1.8ポイント悪化
 店舗経費率 2.4ポイント悪化
 営業利益率 7.4ポイント悪化

Others



【売上高前年対比】

フードコロシアム那須 $\Delta 0.7\%$
 ウェディングサロン $\Delta 13.2\%$
 デカダンスデュ ショコラ $\Delta 2.3\%$

【営業利益前年対比】

フードコロシアム那須 0.2ポイント悪化
 ウェディングサロン 4.6ポイント悪化
 デカダンスデュ ショコラ 26.9ポイント改善

【2014年】

- ・デカダンスデュ ショコラ渋谷マークシティを閉鎖
- ・銀座G-zone内にデカダンスデュ ショコラ銀座店をオープン

2014年の振り返り

● 店舗閉鎖・リニューアル・出店

- 2月 デカダンスデュ ショコラ 銀座を出店
- 3月 賃貸借契約期間満了のためデカダンスデュ ショコラ 渋谷を閉鎖
- 4月 業績回復が見込めないためカフェ ラ・ポエム 恵比寿を閉鎖
- 6月 モンスーンカフェ表参道を新規出店
- 12月 賃貸借契約期間満了のためGonpachi Torrance (米国)を閉鎖

● 料理・サービスの品質向上継続

- 顧客の味覚に深く訴える魅力的なメニューの開発
- 高品質で健康的な食材の開拓と商品提案
- サービススタッフのレベルアップを目指した人材発掘を推進

● 本部機能の強化

- 価格を上げずに品質向上を可能とするための業務の内製化
- 採用教育部門の強化による優秀な人材の獲得と育成

● 国内営業単位の細分化

- 経営幹部候補生の育成を促進

● 海外子会社(GDC)の業績改善

- 新しいオペレーティングディレクターの就任

IV. 2015年の取り組み

2015年の取り組み

● 店舗閉鎖・リニューアル・出店

- 1月 業績回復が見込めないためLB7を閉鎖しテストキッチンとして運営継続
- 国内不採算店舗を順次閉鎖を予定
- 今夏 Monsoon Café Santa Monica (米国)の業態変更および改装を予定
- 既存店舗の小規模改装実施。より安全で居心地の良い空間作りに注力

● 料理・サービスの品質向上継続

- 健康重視メニューを増やし多様化するマーケットに対応
- 価格帯を見直し、より手ごろで魅力的なメニューを構成
- 2020年に向けたインバウンド層の対応強化
- サービスレベルの向上を目指した人材発掘の継続

● 本部機能の強化

- 人事委員会設置による人材発掘・登用および育成を図る
- 予算管理機能の強化

● 国内営業単位の細分化

- 次世代リーダーの育成強化継続

● 海外子会社(GDC)の業績改善

- Monsoon Café の業態変更およびLa Bohemeの収益改善継続

參考資料

会社別実績概要

国内	2014年12月期 通期						2013年12月期 通期			
	実績		修正計画値				実績			
		構成比		構成比	差異			構成比	差異	
売上高	9,513	100.0%	9,659	100.0%	(146)	-1.5%	10,279	100.0%	(766)	-7.5%
営業利益	5	0.1%	46	0.5%	(41)	-	259	2.5%	(254)	-
経常利益	61	0.6%	23	0.2%	37	-	300	2.9%	(239)	-
当期純利益	(180)	-1.9%	0	0.0%	(180)	-	129	1.3%	(309)	-

(単位:百万円)

米国	2014年12月期 通期						2013年12月期 通期			
	実績		修正計画値				実績			
		構成比		構成比	差異			構成比	差異	
売上高	685	100.0%	631	100.0%	53	8.5%	652	100.0%	32	5.0%
営業利益	(156)	-22.9%	(95)	-15.2%	(61)	-	(89)	-13.6%	(67)	-
経常利益	(136)	-19.8%	(97)	-15.4%	(38)	-	(65)	-10.0%	(70)	-
当期純利益	(158)	-23.1%	(97)	-15.4%	(60)	-	256	39.2%	(414)	-

(単位:百万円)

※上記は連結修正前の会社別数値です。

会社別予算概要

2015年12月期 通期計画			2014年12月期 通期実績			
国内			構成比		差異	
		構成比				
売上高	9,648	100.0%	9,513	100.0%	135	1.4%
営業利益	253	2.6%	5	0.1%	248	-
経常利益	236	2.5%	61	0.6%	175	-
当期純利益	208	2.2%	(180)	-1.9%	388	-

(単位: 百万円)

2015年12月期 通期計画			2014年12月期 通期実績			
米国			構成比		差異	
		構成比				
売上高	427	100.0%	685	100.0%	(257)	-37.6%
営業利益	(71)	-16.7%	(156)	-22.9%	85	-
経常利益	(71)	-16.7%	(136)	-19.8%	64	-
当期純利益	(71)	-16.7%	(158)	-23.1%	86	-

(単位: 百万円)

想定為替レート: JPY/USD=120.55

※上記は連結修正前の会社別数値です。

損益計算書概要 - 国内

2014年12月期 通期	合計	ラ・ボエム	ゼスト	モンスーン	権八	Dinner	FC	その他	本部
売上高	9,513	2,934	373	2,401	2,461	625	250	466	
全店前年比	-7.5%	-12.2%	-17.2%	-0.3%	0.8%	-11.2%	-34.0%	-15.3%	
売上原価	8,710	2,699	427	2,217	2,084	628	201	436	14
売上総利益	803	235	(54)	184	376	(3)	49	30	(14)
販管費	797	71	15	42	31	5	1	17	612
営業利益	5	164	(69)	141	345	(8)	48	12	(627)
営業利益率	0.1%	5.6%	-18.7%	5.9%	14.0%	-1.4%	19.3%	2.6%	
店舗数	50	19	4	12	7	4	1	3	

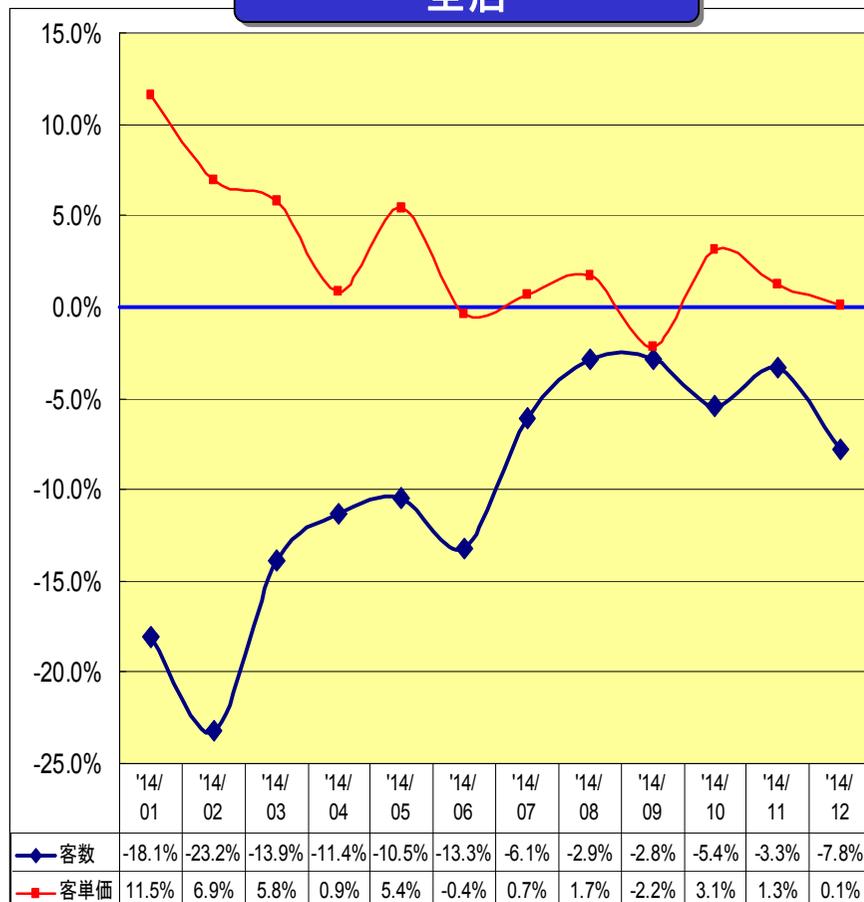
2013年12月期 通期	合計	ラ・ボエム	ゼスト	モンスーン	権八	Dinner	FC	その他	本部
売上高	10,279	3,342	451	2,408	2,441	704	379	551	
売上原価	9,157	2,981	462	2,114	2,069	656	328	500	44
売上総利益	1,121	361	(11)	293	372	48	50	50	(44)
販管費	862	89	20	53	52	12	7	25	600
営業利益	259	271	(31)	240	319	35	43	24	(644)
営業利益率	2.5%	8.1%	-7.0%	10.0%	13.1%	5.1%	11.4%	4.5%	
店舗数	50	20	4	11	7	4	1	3	

(単位:百万円)

※その他は、ウェディング部門・デザート部門・フランチャイズ部門の合計値です。

客数と客単価の前年同期比推移(国内)

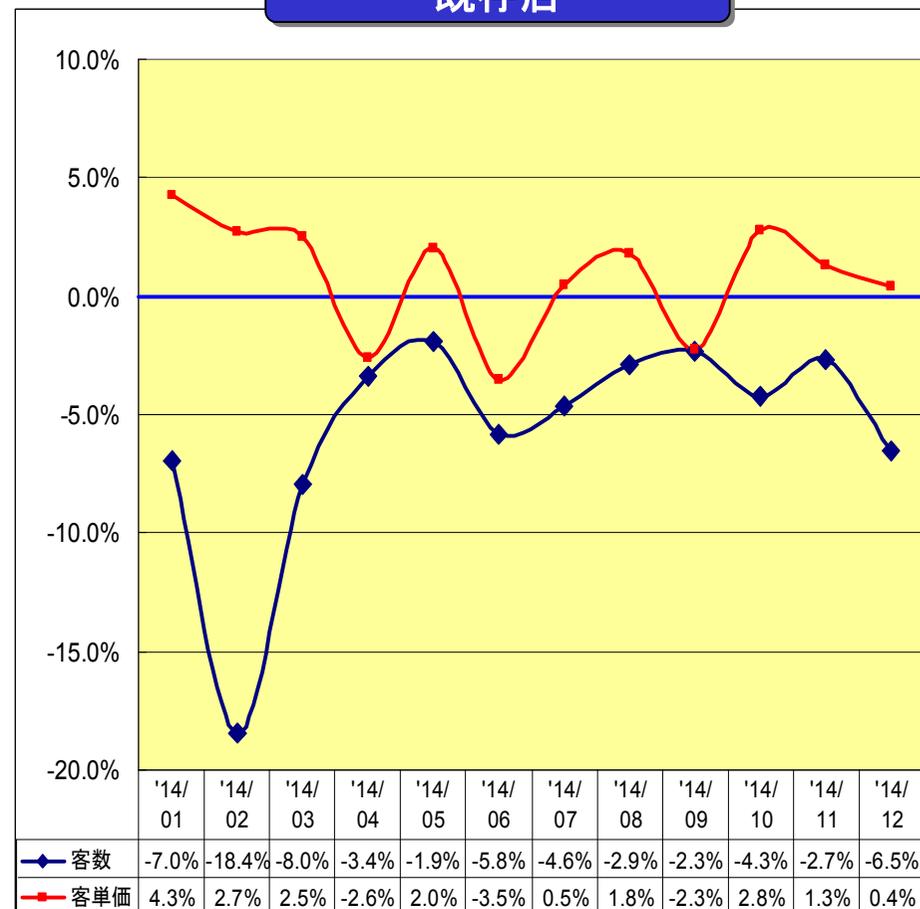
全店



2014年通期

客数△9.9%・客単価+2.8%

既存店



2014年通期

客数△5.6%・客単価+0.7%

損益計算書概要 - 連結子会社(米国)

2014年12月期 通期							
	ラ・ボエム	モンスーン	権八 ビバリーヒルズ	権八トーランス	本部	合計	
売上高	1,285	2,181	-	2,220	0	5,686	100.0%
売上原価	1,528	2,347	-	2,342	70	6,287	110.6%
売上総利益	(242)	(166)	-	(122)	(70)	(601)	-10.6%
販管費	0	0	-	0	701	701	12.3%
営業利益	(242)	(166)	-	(122)	(772)	(1,302)	-22.9%

2013年12月期 通期							
	ラ・ボエム	モンスーン	権八 ビバリーヒルズ	権八トーランス	本部	合計	
売上高	1,293	2,509	0	2,393	0	6,195	100.0%
売上原価	1,389	2,572	5	2,443	(0)	6,408	103.4%
売上総利益	(95)	(63)	(5)	(50)	0	(213)	-3.4%
販管費	0	0	0	0	632	632	10.2%
営業利益	(95)	(63)	(5)	(50)	(631)	(845)	-13.6%

(単位:千ドル)

※ 上記は業績管理用の決算整理前数値です。

2014年12月期 通期 赤字店舗一覧

店舗名	2014年通期	
	売上	営業利益
G-Zone銀座ゼスト	120,284	-30,392
天神クアリタ	68,096	-29,363
タブローズ	133,543	-25,060
LB8	89,079	-14,429
西麻布ゼスト	55,284	-12,802
渋谷ラ・ポエム	81,327	-11,237
LB7	44,173	-10,818
麻布十番モンスーン	86,512	-10,022
お台場ラ・ポエム	213,522	-9,139
お台場ゼスト	121,097	-8,301
桜新町炭焼き権八	66,136	-7,972
恵比寿ラ・ポエム	13,577	-7,609
渋谷ゼスト	76,891	-6,061
タブローズ・ラウンジ	81,444	-5,704
天神権八	53,527	-4,034
天神TEPPAN権八	51,110	-2,752
G-Zone銀座ラ・ポエム	201,368	-2,062
G-Zone銀座SUSHI権八	69,693	-848
G-Zone銀座モンスーン	170,466	-391
ラ・ポエム ロスアンジェルス	154,924	-29,227
モンスーンカフェ サンタモニカ	262,893	-20,066
権八 トーランス	267,639	-14,657

(単位:千円)

為替レート 2014/12/31
JPY/USD 120.55

- ※ 「カフェ ラ・ポエム恵比寿」は2014年4月6日をもって、
「権八トーランス」は2014年12月9日をもって閉店しました。
「天神権八」は2014年9月17日より営業停止しております。



注意事項

本資料における将来に関する事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。

This document contains forward-looking statements which represent the Company's expectations or beliefs concerning future events. The Company's actual results could differ materially from those stated or implied in the forward-looking statements herein.



代表取締役社長 : 長谷川 耕造

取締役 渉外・リスク管理担当 : 山下 優子

取締役 総料理長 : 小林 庸麿

執行役員最高財務責任者 : 中尾 慎太郎

TEL:03-5469-3223